

科目名	設計演習 3							年度	2026
英語科目名	Architectural Design Studio 3							学期	後期
学科・学年	建築学科 2年次	必/選	必	時間数	60	単位数	2	種別※	実習
担当教員	升水 健太	教員の実務経験		有	実務経験の職種		建築設計		
【科目の目的】 ・集合住宅（学生寮）の建築計画を理解し、計画案をまとめる。 ・集合住宅（学生寮）に必要な諸室など具体的な建築空間を設計できる。									
【科目の概要】 ・集合住宅（学生寮）を計画する。集まって住むことから生まれる建築のテーマを設定し、魅力的な集合住宅を計画する。また具体的な建築空間として共用空間および個別の住空間の設計方法について学ぶ。									
【到達目標】 A. 調査・企画を行い企画案の提示ができる B. 企画案をもとに、集合住宅の基本計画を提示し、具体的な設計案を作成できる C. 設計図、設計主旨、CGなどをプレゼンシートにまとめ、わかりやすく設計案を説明できる									
【授業の注意点】 ・授業計画で設定された各ステージの提出物を提出して、担当教員の指導を受け、課題をまとめること ・計画の段階は手書きのスケッチを基本とし、設計の段階では、CADを使用した作図を必須とする。									
評価基準＝ルーブリック									
ルーブリック 評価	レベル5 優れている	レベル4 よい	レベル3 ふつう	レベル2 あと少し	レベル1 要努力				
到達目標 A	課題説明書に記載されている要求条件を満足し、さらに独自の工夫がされている	課題説明書に記載されている要求条件を十分に満足している。	課題説明書に記載されている要求条件を満足している	課題説明書に記載されている要求条件を一部満足できていない。	課題説明書に記載されている要求条件を満足していない				
到達目標 B	企画案を発展させて具体的な設計案を作成することができ、さらに独自の工夫がされている	企画案を発展させて具体的な設計案を十分に作成することができる	企画案を発展させて具体的な設計案を作成することができる	企画案を発展させて具体的な設計案を一部作成できていない。	企画案を発展させて具体的な設計案を作成することができていない				
到達目標 C	プレゼンシートをまとめ、設計案を分かりやすく説明できる。さらにプレゼンに独自の工夫がされている	プレゼンシートをまとめ、設計案を分かりやすく説明できる。	プレゼンシートをまとめ、設計案を説明できる。	プレゼンシートをまとめ、設計案を説明できていない部分がある。	プレゼンシートをまとめ、設計案を説明できていない。				
到達目標 D									
到達目標 E									
【教科書】 建築デザイン製図、コンパクト設計資料集成									
【参考資料】 授業中に適宜、提示する									
【成績の評価方法・評価基準】 成果品等で評価する									
※種別は講義、実習、演習のいずれかを記入。									

科目名		設計演習 3			年度	2026
英語表記		Architectural Design Studio 3			学期	後期
回数	授業テーマ	各授業の目的	授業内容	到達目標=修得するスキル	評価方法	自己評価
1	キックオフ	課題説明	1 課題説明	課題内容を理解する	2	
2	計画	条件整理 1	1 調査・条件整理	類似事例調査、敷地調査シートの作成ができる。	2	
3		条件整理 2	1 コンセプト	コンセプトシートの作成ができる。	2	
4		エスキス 1	1 配置・平面・断面	配置、平面、断面のエスキスができる。	2	
5		エスキス 2	1 平面・断面・立面	平面、断面、立面図のエスキスができる	2	
6		エスキス 3	1 説明図、まとめ	計画の説明図の作成、計画シートの作成ができる	2	
7		中間発表	中間発表	1 中間発表	計画案をまとめ、発表することができる	2
8	設計	作図 1	1 配置、平面図	配置図、平面図の作成ができる	2	
9		作図 2	1 平面・断面・立面図	平面図、断面図、立面図の作成ができる	2	
10		作図 3	1 平面・断面・立面図	平面図、断面図、立面図の作成ができる	2	
11		作図 4	1 CG	作図をもとにCGの作成ができる	2	
12	プレゼン	プレゼンシート 1	1 プレゼンシート・模型	プレゼンシートのレイアウト案ができる	2	
13		プレゼンシート 2	1 プレゼンシート・模型	プレゼンシートのコンテンツの作成ができる	2	
14		プレゼンシート 3	1 プレゼンシート・模型	プレゼンシートのまとめができる	2	
15	講評会	講評会	1 講評会	プレゼンシートをもとに設計内容の説明ができる	2	

評価方法：1. 小テスト、2. パフォーマンス評価、3. その他
自己評価：S：とてもよくできた、A：よくできた、B：できた、C：少しできなかった、D：まったくできなかった

備考 等